

# CLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプション for Linux R3.0

アップデート手順書

CPRO-LXS830-02用 第1版

## 1 はじめに

この手順書は 以下の製品の CPRO-LXS830-02 アップデートの手順書です。

\* CLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプション for Linux R3.0 UL4006-208



- ・ 本アップデートモジュールは、IA32サーバ、x86\_64サーバ用のCLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプションです。IA64サーバでCLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプションをご使用になられている場合は、本アップデートは適用しないでください。
- ・ CLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプション for Linux R2.0 (UL4006-108) には本Updateを適用しないでください。

本アップデート適用後は、システム構築ガイドは下記の版をご参照ください。

+ インターネットサーバ監視オプション編 第3版以降

必ず最新版のシステム構築ガイドを入手してください。以下のURLに掲載されています。

<http://www.ace.comp.nec.co.jp/CLUSTERPRO/>  
[ダウンロード]→[Linuxに関するもの]→[CLUSTERPRO for Linux Ver3.x  
監視オプション編ドキュメント]

## 2 アップデートの適用が可能なバージョン

### 2.1 すでに運用中の場合

以下の手順で全サーバのCLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプションのバージョンを確認します。

- (1) サーバにrootでloginします。
- (2) rpmコマンドを実行します。

```
rpm -qi clusterpro-ismon <return>
```

- (3) rpmの実行結果が表示されます。VersionとReleaseを確認してください。

(rpmコマンドの実行結果の例)

Name	: clusterpro-ismon	Relocations:	(not relocateable)
Version	: 3.0	Vendor:	(none)
Release	: 1	Build Date:	2005年02月03日 16時41分45秒
Install date:	2005年03月23日 18時13分33秒	Build Host:	uxg34
Group	: Applications/System	Source RPM:	clusterpro-ismon-3.0-1.src.rpm
Size	: 299713	License:	commercial
Summary	: CLUSTERPRO Internet Server Agent		
Description	:		
	CLUSTERPRO Internet Server Agent module		

このバージョンが以下の場合には本アップデートが必要です。下記以外のバージョンのCLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプションには本アップデートを適用しないでください。

- \* **Version 3.0**  
= **Release 1**

本アップデート適用後には以下のバージョンになります。

- \* **Version 3.0**  
= **Release 2**

## 2.2 新規にインストールをする場合

ダウンロードしたrpmファイルを使用してインストールしてください。

本アップデートのrpm

(IA32サーバの場合)

+ **clusterpro-ismon-3.0-2.i386.rpm**

(x86\_64サーバの場合)

+ **clusterpro-ismon-3.0-2.x86\_64.rpm**

本アップデートをダウンロードした場合は、以下のrpmはインストールしないでください。

(IA32サーバの場合)

+ **clusterpro-ismon-3.0-1.i386.rpm**

(x86\_64サーバの場合)

+ **clusterpro-ismon-3.0-1.x86\_64.rpm**

## 3 アップデート手順

現在の使用状態によってアップデートの手順が異なりますので、それぞれの手順をよく読んで実行してください。

### 新規にインターネットサーバ監視オプションをインストールする場合

本書 3.1 と 3.3 を参照してください

### すでに運用中のインターネットサーバ監視オプションにアップデートを適用する場合

本書 3.2 と 3.3 を参照してください

### 3.1 CLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプションを新規インストールする場合



インターネットサーバ監視オプションのインストール時には、CLUSTERPROに最新のアップデートを適用してください。  
インターネットサーバ監視オプションの動作環境については、「システム構築ガイド インターネットサーバ監視オプション編」を参照してください。

rootユーザで以下(1)～(3)の手順を監視オプションをインストールするすべてのサーバで行います。

- (1) ダウンロードして解凍処理を行ったrpmファイル(本アップデート)を置いたディレクトリに移動します。

```
cd <rpmファイルを置いたディレクトリ>
```

- (2) 以下のコマンドを実行してインストールを行ってください。  
(IA32サーバの場合)

```
rpm -i --nodeps clusterpro-ismon-3.0-2.i386.rpm
```

(x86\_64サーバの場合)

```
rpm -i --nodeps clusterpro-ismon-3.0-2.x86_64.rpm
```

- (3) 「システム構築ガイド インターネットサーバ監視オプション編 ライセンス登録」の手順を継続してください。

## 3.2 すでに運用中のCLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプションにアップデートを適用する場合

インターネットサーバ監視オプションを使用してCLUSTERPROでインターネットサーバ監視を行っている最中、インターネットサーバ監視オプションのアップデートを行うと、アップデート処理が正常に終了しないことがあります。以下のいずれかの方法でアップデートを適用してください。



- 1) インターネットサーバ監視オプションを使用してインターネットサーバ監視を行っているフェイルオーバーグループを停止した後、アップデートを適用する
  1. フェイルオーバーグループを停止する
  2. アップデートを適用する
  3. フェイルオーバーグループを開始する
- 2) インターネットサーバ監視オプションを使用してインターネットサーバ監視を行っているフェイルオーバーグループを、アップデート処理を行っていないサーバ側に移動させてアップデートを適用する  
例. 2ノードクラスタ構成(サーバ名: Server1、Server2)の場合
  1. Server1のフェイルオーバーグループをServer2に移動する
  2. Server1にアップデートを適用する
  3. フェイルオーバーグループをServer2からServer1に移動する
  4. Server2にアップデートを適用する

rootユーザで以下(1)～(2)の手順を監視オプションをアップデートするすべてのサーバで行います。

- (1) ダウンロードして解凍処理を行ったrpmファイル(本アップデート)を置いたディレクトリに移動します。

```
cd <rpmファイルを置いたディレクトリ>
```

- (2) 以下のコマンドを実行してアップデートを行ってください。

(IA32サーバの場合)

```
rpm -U --nodeps clusterpro-ismon-3.0-2.i386.rpm
```

(x86\_64サーバの場合)

```
rpm -U --nodeps clusterpro-ismon-3.0-2.x86_64.rpm
```

## 3.3 アップデートの確認

アップデートを行なったすべてのサーバで、2.1 CLUSTERPRO インターネットサーバ監視オプションのバージョン確認の手順で、下記のバージョンになっていることを確認してください。

- \* **Version 3.0**  
= **Release 2**

## 4 強化/修正機能

本章では、アップデートによる強化項目および障害情報を記載します。  
今回のアップデートの機能追加および障害情報は | の項目になります。

### 4.1 強化項目

- (1) IA64サーバ用のインターネットサーバ監視オプションを新規追加しました。
- (2) ユーザ名/パスワード管理機能を追加しました。  
監視コマンドのパラメータにパスワードを指定せず、パスワード情報をファイルに保存しておくことにより、パスワードの漏えいを防ぐ機能を追加しました。

### 4.2 修正項目

修正項目はありません。